

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

以下、本文-----

研究課題名「若年健常者症例に対する歯科処置中の浅麻酔管理に際し、デクスメトミジン投与による酸素飽和度低下、並びに酸素吸入による低下の予防に関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2018年1月1日～2020年3月31日に当院で智歯抜歯術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

若年健常者における浅鎮静による酸素飽和度低下が臨床的に問題になる可能性は小さいと考えられていますが、実際には、正確かつ詳細な研究、調査は不十分です。息が浅くなっても酸素の取り込みが減らないのであれば、より多くの薬を注射して、患者さんの快適度がより高まる可能性があります。一方、もしも、有害と判断すれば、注射薬の増量に際しては、酸素吸入などの介入が必要になります。

科学的、医学的に正確な測定を行わない限り、評価は困難です。名古屋大学の大学病院に於いて、一部の患者さんには予防策としての酸素吸入を介入（＝治療）として行いながら、副作用の生じる可能性と、その対応策を検討する研究です。

研究期間は実施承認日から2020年3月31日の間です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、米国麻酔学会術前評価基準、日付、診断名、抜歯部位、デクスメトミジン投与量、手術時間、麻酔時間、（入室時、麻酔開始前、酸素飽和度最低時、麻酔終了・退室時のそれぞれ）収縮期血圧、拡張期血圧、心拍数、酸素飽和度、歯科治療医師満足度調査票、患者満足度調査票等です。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学医学部附属病院麻酔科医局

Tel: 052-744-2340 Fax: 052-744-2342

麻酔科 田原春早織（研究責任者）

外科系集中治療部 足立裕史（研究分担者）

-----以上